



2026年3月12日

各 位

会社名 株式会社 GENOVA
代表者名 代表取締役社長 平瀬 智樹
(コード番号：9341 東証プライム)
問合せ先 取締役執行役員 上田 明尚
(TEL 03-5766-1820)

(お知らせ) 日本最大級の脳卒中学術集会「STROKE2026」に当社取締役執行役員 井上祥が登壇
～DX と情報発信の側面から脳卒中診療の未来を提言～

株式会社 GENOVA (本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平瀬智樹、以下「当社」) は、2026 年 3 月 12 日 (木) から 14 日 (土) に大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) で開催される日本最大級の脳卒中学術集会「STROKE2026」に、当社 取締役執行役員 井上祥が登壇することをお知らせいたします。



■ 「クリニック EXPO」とは

会 期：2026年3月12日(木)～14日(土)

会 場：大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

構成学会：

- ・第51回 日本脳卒中学会学術集会 (会長：飯原 弘二 氏/国立循環器病研究センター)
- ・第55回 日本脳卒中の外科学会学術集会 (会長：高木 康志 氏/徳島大学)
- ・第42回 SAH/スパズム・シンポジウム (会長：栗田 浩樹 氏/埼玉医科大学国際医療センター)

公式サイト：<https://site2.convention.co.jp/stroke2026/index.html>

■「STROKE2026」とは

今回の大会では、これまでの脳卒中診療の歩みを振り返りつつ、今後 10 年を見据えた新しい治療戦略やテクノロジーの活用について議論が行われます。

メインテーマ：「脳卒中克服への挑戦：次なる 10 年の展望」

- 最新治療のディスカッション：海外からの演者も招き、脳血管内治療や外科手術の最先端技術について熱い議論が交わされます。
- 多職種連携：急性期治療から回復期、そして生活期（リハビリ・再発予防）まで、シームレスな医療提供体制についてのシンポジウムが予定されています。
- DX と情報発信：看護分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）や、SNS 時代における医療者の情報発信といった現代的な課題も取り上げられます。
- 教育的セッション：若手医師やメディカルスタッフ向けの教育講演、症例報告（患者自身の体験記を含む）なども充実しており、実践的な学びの場となっています。

■登壇概要

講演タイトル：

「AI 時代の情報発信と医療の未来 —インフォデミックを超えて：AI が変える医療と知の社会実装—」

講演のポイント：

本セッションは、株式会社メディカ・ラインによる特別セミナー・座長：中山 博文 氏（中山クリニック）として開催され、当社の取締役執行役員の井上祥と、SB OAI Japan GK の大石怜史氏によるリレー形式で、AI 時代の医療の在り方を多角的に議論いたします。

【前半】EBM（Evidence-Based Medicine）の社会実装と情報発信の課題

登壇者：株式会社 GENOVA 取締役執行役員 / 横浜市立大学共創イノベーションセンター 井上 祥
医療情報を取り巻く環境の激変と、SNS・インターネットの普及に伴う「インフォデミック（医療情報の氾濫）」の現状に焦点を当てます。患者が自ら検索し情報を得る時代において、エビデンスに基づく正確な情報が届かないという構造的課題を指摘。これまで医療メディア事業を通じて培った知見をもとに、信頼性の高い医療情報（EBM（Evidence-Based Medicine））をいかに社会へ実装し、適切な医療アクセスを支えるべきかについて詳説します。

【後半】AI がもたらす変革と医療・ヘルスケアの未来

登壇者：Chief Business Officer | SB OAI Japan GK / SoftBank Corp. 大石 怜史 氏
生成 AI の進化が知識の流通や意思決定の在り方をどう変えるのか、より広範な視点から議論を展開します。AI が医療・ヘルスケア領域、特に急性期医療の現場にどのような可能性

をもたらすのか。最先端のテクノロジーが描く、次世代の医療 DX の展望についてお話しいただきます。

本セッションでは、医療情報・エビデンス・AI という3つの視点をつなぎながら、AI 時代における医療の未来について考える機会にしたいと考えています。

(関連記事)

[STROKE2026／第51回日本脳卒中学会学術集会「克服5カ年計画」策定から10年、脳卒中対策のこれまでとこれから—AI やデータ分析で変わる未来の治療 | Medical DOC](#)

■井上祥プロフィール

井上は臨床医としてのキャリアのほか、医療×テクノロジー領域での事業推進、医療 DX の企画・推進に従事し、現在は当社の取締役執行役員として事業推進室を統括しています。

- 横浜市立大学特任准教授、医師・医学博士
- 株式会社 GENOVA 取締役執行役員 事業推進室長
- 大阪大学招へい准教授、京都大学客員研究員
- 東京科学大学非常勤講師
- 日本チェス連盟アンチドーピング・チーティング委員
- 日本医学会総会 2027 広報アドバイザー
- 専門は医療・健康情報学、医療コミュニケーション、医学教育
- 川崎ブレイブサンダースの試合観戦が趣味

■会社概要

株式会社 GENOVA は、「ヒトと医療をつないで健康な社会を創る」をミッションとして掲げ、革新的なヘルスケアテックサービスを提供している企業です。

日本が現在直面している少子高齢化に伴う医療人材不足への対応、そして国の医療費負担拡大に伴う健康寿命増進と適切な医療アクセスの必要性といった社会課題を解決すべく、多角的な事業を展開しています。

当社の提供するサービスを通じて、患者や利用者の医療・健康における不安や不満を解決し、より質の高い医療体験を提供することを目指しています。

■会社概要

【株式会社 GENOVA】

会社名： 株式会社 GENOVA（東証プライム・9341）
所在地： 東京都渋谷区渋谷二丁目 21 番 1 号 渋谷ヒカリエ 34F
東京都渋谷区渋谷二丁目 17 番 1 号 渋谷アクシユ 23F
代表者： 代表取締役社長 平瀬智樹
事業内容： メディカルプラットフォーム事業
スマートクリニック事業
歯科流通事業
DX 事業
URL： <https://genova.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

<株式会社 GENOVA>

お問い合わせフォーム：<https://genova.co.jp/contact>

以 上